

## 正誤表

株式会社 講談社  
第六事業局 第二出版部  
青い鳥文庫編集チーム

『ほんとうにあった 戦争と平和の話』（講談社 青い鳥文庫）に掲載の「小さな巨人」という作品に一部事実誤認があり、2刷以降一部表現を訂正いたします。

### 225 ページ 5 行目

- （誤）家に見知らぬ女性がたずねてきてこう切りだしました。
- （正）家に見知らぬ女性から連絡を受けました。

### 225 ページ 11 行目

- （誤）緒方さんの存在を知り、やってきたというのです。
- （正）緒方さんの存在を知り、連絡を試みたというのです。

### 227 ページ 10 行目

- （誤）15 名いた候補者がしぼられ、
- （正）15 名の候補者からしぼられ、

### 229 ページ 2 行目

- （誤）目の前で見ると思った以上に大きく、
- （正）見た以上に大きく、

### 231 ページ 10 行目

- （誤）多くの職員が、クルド人たちを助けるべきではないと強く主張していました。  
「難民でないなら、保護するべきではありません。クルド人たちには気のどくですが、決まりは厳格に守るべきです。」
- （正）「難民でないなら、保護するべきではありません。クルド人たちには気のどくですが、決まりは厳格に守るべきです。」  
強く主張する職員も多くいました。

### 239 ページ 11 行目

- （誤）かならずふるさとに帰るのよ。
- （正）かならずふるさとに帰るのですよ。